

報道関係各位

2016年11月29日

株式会社クリニカル・トライアル

## 2,012名の95.9%が「がんの臨床試験(治験)情報は必要」と回答

がん情報サイト「オンコロ」が「がんの臨床試験(治験)に関する意識調査」のレポート提供を開始  
～がん患者やその家族、医師・医療者、製薬企業、一般市民他、2,012名に対する意識調査～

株式会社クリニカル・トライアルが運営するがん情報サイト「オンコロ (<https://oncolo.jp>)」にて、「がんの臨床試験に関する意識調査」のレポート提供を開始いたしました。本レポートは、認定 NPO 法人キャンサーネットジャパンを主体に実施され、同法人のホームページに掲載されている調査結果に調査対象者分類の詳細化と定性データを新たに追加し、がん情報サイト「オンコロ」が再編集したものととなります。

2016年現在、日本で実施されている臨床試験(治験)は約700～800試験と推定され、そのうちの約250～300試験が「がん患者」を対象とした試験です。これらの臨床試験(治験)は円滑に進まないことも多く、その要因の一つとして被験者不足があげられます。一方でがんの臨床試験(治験)への参加を希望する患者は少なくありません。こうした矛盾の原因は、試験参加条件の複雑化、臨床試験(治験)の啓発不足、治験実施医療機関の受け入れ態勢、関連法規等、様々な要因が推測されます。

本調査は、がんの臨床試験(治験)について医療者、患者・家族及び製薬企業等、それぞれの立場の方がどのような意識を持っているのかを調査することにより、そのギャップを確認し、臨床試験を円滑に進めるための課題を明確化することを目的としています。回答者は、がん患者とその家族、医師・看護師・薬剤師などの医療従事者、製薬企業関連や一般市民など2,012名に上ります。

本調査によると全回答者の多くの方が、がんの臨床試験(治験)の必要性を認識しており、臨床試験(治験)は治療選択肢の一つであると回答しています。また回答者の95.9%が「がんの臨床試験(治験)情報は必要」と回答し、約86%の方ががんの臨床試験の情報を知りたいとしています。がんに関わる全てのステークホルダーが、がんの臨床試験(治験)情報を求めており、情報取得をできる手段が求められています。詳しい内容はがん情報サイト「オンコロ」よりご覧ください。

■調査レポート：<https://oncolo.jp/research/20161129>

## 【調査概要】

実施期間：2016年5月10日～6月9日

対象者：認定NPO法人がんセンターネットワークジャパンホームページ及びがん情報サイト『オンコロ』にて募集し、回答された方。総回答数：2,012名

調査方法：インターネットアンケート

実施：株式会社クリニカル・トライアル（がん情報サイト『オンコロ』）、NPO法人がんセンターネットワークジャパン、西日本がん研究機構（WJOG）、日本臨床腫瘍学会（JSMO14th）、一般社団法人日本臨床試験学会（JSCTR）、中央大学理工学部 生物統計学研究室

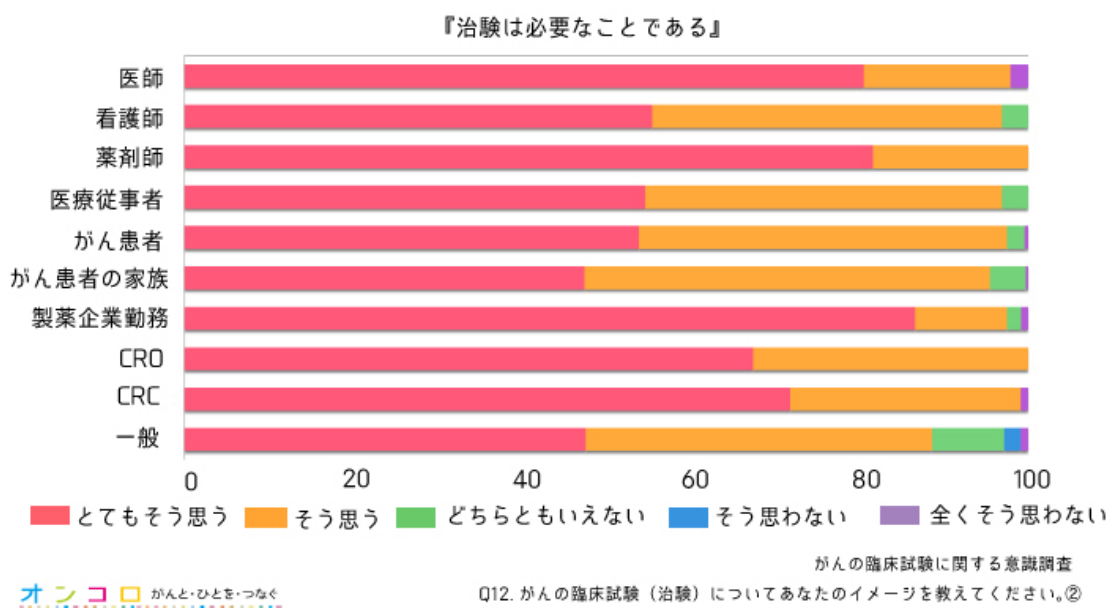
報告書作成：株式会社クリニカル・トライアル（がん情報サイト『オンコロ』）

## 【調査内容】

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1. 背景            | Q2～Q7   |
| 2. がんの種類とステージ    | Q8,Q9   |
| 3. 家族歴           | Q10     |
| 4. がんに関する情報収集    | Q11     |
| 5. 立場別臨床試験（治験）意識 | Q12～Q32 |

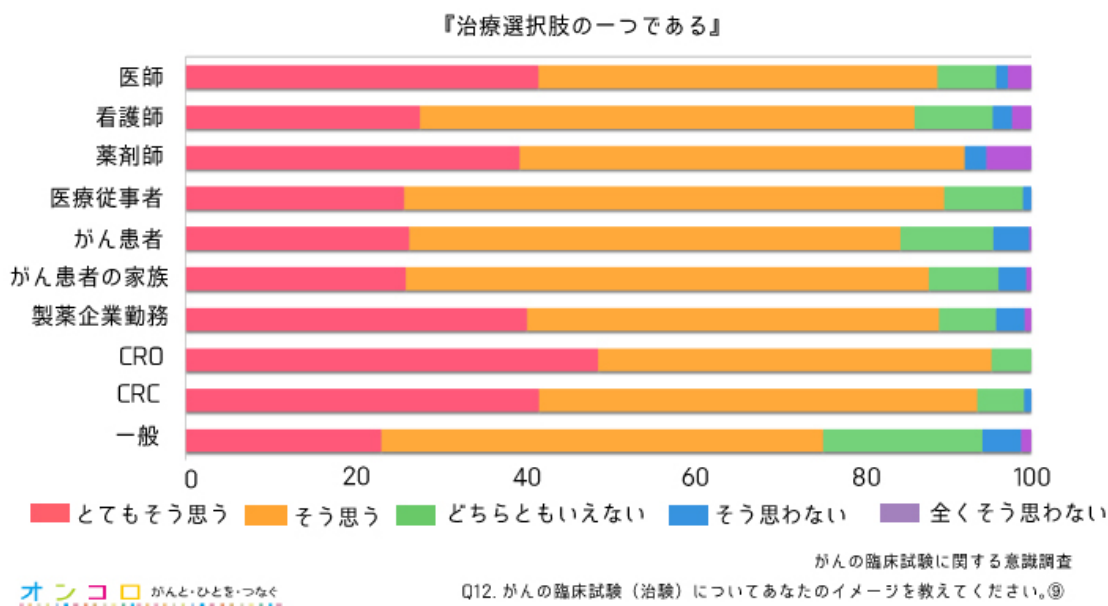
## 【レポートより抜粋】

Q12-2.がんの臨床試験（治験）についてあなたのイメージを教えてください。（N=2,102）



臨床試験（治験）は必要なことであると思っていた方は全体で95.9%と非常に高かった。また医療提供側である「医師」（80.6%）「薬剤師」（81.6%）「製薬企業勤務」（86.6%）では「とてもそう思う」という回答率が高かった。

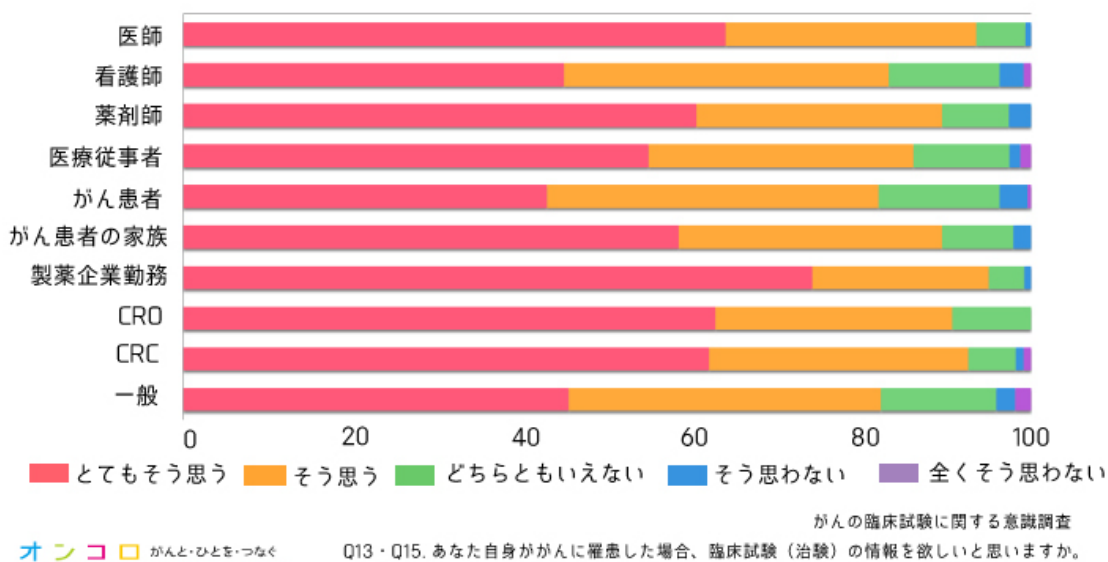
Q12-9.がんの臨床試験（治験）についてあなたのイメージを教えてください。（N=2,102）



全体では「とてもそう思う+そう思う」（85.9%）となり、多くの方が臨床試験は治療選択肢の一つであると思っていた。立場別の傾向としては医療提供側である「医師」（41.7%）「薬剤師」（39.5%）「製薬企業勤務」（40.3%）「CRO」（48.8%）「CRC」（41.8%）で「とてもそう思う」という回答が多かった。

Q13.あなたはがんの臨床試験（治験）の情報を欲しいと思いますか。 ※患者(N=764)

Q15.あなた自身ががんに罹患した場合、臨床試験（治験）の情報を欲しいと思いますか。 ※患者以外(N=1,290)



全体では「とてもそう思う+そう思う」（85.9%）が「そう思わない+全くそう思わない」（2.9%）を大きく上回った。立場別では「がん患者」は「とてもそう思う+そう思う」（82.1%）であった。また「どちらともいえない」は「看護師」（13.1%）「がん患者」（14.3%）「一般」（13.6%）で他の立場と比較して若干高いが、それについては Q14「そう思う理由を教えてください」の回答から、「今は必要ではないから」といった、がんではない方、経過観察中や完治された方の回答があったためと考えられる。

【調査レポートダウンロード】

URL : <https://oncolo.jp/research/20161129>

【株式会社クリニカル・トライアルについて】

72万人の会員を有する治験特化型ヘルスケアサイト「生活向上 Web」を運営。このサイトを通じて日本の治験のスピードを向上すべく、被験者募集を支援してきました。さらに、2015年5月からがん情報サイト「オンコロ」を開設。がん分野の医療へ、情報分野から一石を投じるべく、治験情報公開をはじめとした様々な課題にチャレンジしております。グループ会社として、被験者募集特化型のCROである株式会社クロエがあります。詳しくは、株式会社クリニカル・トライアルのホームページをご覧ください。

株式会社クリニカル・トライアル : <https://www.clinical-trial.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社クリニカル・トライアル / 株式会社クロエ

クロエグループ広報担当：野村

URL : [www.croee.com/](http://www.croee.com/) TEL : 03-5953-2108 MAIL : [pressroom@croee.com](mailto:pressroom@croee.com)

## 【参考】

質問項目（付録1にて選択肢等を掲載）

Q1.アンケート説明

Q2.あなたの年代を教えてください。

Q3.あなたの性別を教えてください。

Q4.あなたはがんの臨床試験（治験）に関わったことがありますか。

Q5.あなたの立場として当てはまるものを全て選んでください。

Q6.あなたの勤務形態を教えてください。※医師のみ

Q7.以下の中で経験があることを全て選んでください。※医師のみ

Q8.あなたのがんの種類を教えてください。※患者のみ

Q9.あなたの診断時のがんの病期（ステージ）を教えてください。※患者のみ

Q10.あなたの周囲でがんの診断を受けた方はいますか。当てはまる方を全て教えてください。

Q11.あなたは普段「がんに関する情報」をどのくらいの間隔でご覧になられていますか。

Q12.がんの臨床試験（治験）についてあなたのイメージを教えてください。

1「人体実験である」

2「治験は必要なことである」

3「社会貢献性がある」

4「安全性に不安がある」

5「最先端の治療が受けられる」

6「治療費の負担を軽減できる」

7「プラセボ（偽薬）が不安である」

8「最終的な治療手段である」

9「治療選択肢の一つである」

Q13.あなたはがんの臨床試験（治験）の情報を欲しいと思いますか。※患者のみ

Q14.そう思う理由を教えてください。

Q15.あなた自身ががん罹患した場合、臨床試験（治験）の情報を欲しいと思いますか。※患者以外

Q16.そう思う理由を教えてください。

Q17.がんの臨床試験（治験）情報はどのタイミングで欲しいですか。

Q18.そう思う理由を教えてください。

Q19.あなたはがんの患者に臨床試験（治験）の情報提供をすることは必要だと思いますか。※医師のみ

Q20.どのタイミングでがんの患者に臨床試験（治験）の情報を提供すべきだと思いますか。※医師のみ

Q21.患者さんへの臨床試験（治験）の情報提供についてそのように考える理由を教えてください。※医師のみ

Q22.臨床試験（治験）に関する情報で広く一般的に公開するべきかについてあなたの考えを教えてください。

Q23.臨床試験（治験）に関する情報の公開についてご意見があればご記入をお願いします。

Q24.臨床試験（治験）情報の発信はどこが行うのが良いと思いますか。当てはまるものを全て選んで

ください。

Q25. 「その他」についてはこちらにご記入ください。

Q26. そう思う理由を教えてください。

Q27. 現在の日本の臨床試験（治験）は世界的に見て進んでいると思いますか。

Q28. 海外では臨床試験（治験）の実施計画や試験の評価において患者が参加する試みがなされています。日本でもそのような患者参加の取り組みは必要だと思いますか。

Q29. そう思う理由を教えてください。

Q30. がんの臨床試験（治験）の情報をどこで得ていますか。当てはまるものを全て選んでください。  
（複数選択可）

Q31. 「その他」についてはこちらにご記入ください。

Q32. がんの臨床試験（治験）に対するあなたのご意見をお聞かせください。（普段感じている事や、がんの臨床試験のイメージ、アンケートに回答してみたの感想などなんでも結構です。）